

令和2年度 三陸国道事務所の事業概要について

令和2年度 東北地方整備局 三陸国道事務所管内の事業概要をお知らせします。

三陸沿岸道路、宮古盛岡横断道路について、東日本大震災からの復興の総仕上げとして、復興・創生期間内の全線開通に向けて、事業を推進して参ります。

令和2年 3月31日

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所

発表記者会：岩手県政記者クラブ、久慈報道機関各社、宮古記者クラブ、釜石記者クラブ、大船渡記者クラブ、東北専門記者会

<問い合わせ先>

国土交通省	東北地方整備局	三陸国道事務所	代表電話 (0193) 62-1711
		おやまだ かつらお	
	副所長（改築）	小山田 桂 夫	（内線 204）
		よしだ よし かつ	
	副所長（管理）	吉 田 良 勝	（内線 205）

1. 令和2年度(2020年度)当初予算の概要

三陸国道事務所の令和2年度当初予算は下表のとおりとなっています。

東日本大震災被災地の早期復興を図るため、復興道路の三陸沿岸道路と、復興支援道路の宮古盛岡横断道路の整備を重点的に実施します。

また、新たに事業に着手する(宮古盛岡横断道路)田鎖墓目道路について、調査設計を進めます。

(単位：百万円)

事 務 所	区 分	令和2年度 当 初 予 算	令和元年度 補 正 予 算	平成31年度 (令和元年度) 当 初 予 算
三陸国道	国土交通省計上分	1,856	120	1,546
	(参考)復興庁計上分	82,323	37,200	95,729

※当初予算額は、事業費を示す。
※事業費は、業務取扱費、維持管理費、交通安全事業（Ⅱ種）を除く。

2. 主な事業の概要

【新規事業箇所】

事業区分	事 業 名	市町村名	完成予定・開通 目標年度	R2事業費 (百万円)	R2主な事業内容
道路 直轄	国道106号 みやこ もりおか (宮古盛岡横断道路) たくさり ひきめ 田鎖墓目道路	みやこ 宮古市	—	50	調査設計

【完成・開通予定事業箇所】

事業区分	事 業 名	市町村名	完成予定・開通 目標年度	R2事業費 (百万円)	R2主な事業内容
道路 直轄	国道45号 さんりく 三陸沿岸道路(宮古中央～田老) ★	みやこ 宮古市	R2年夏頃まで みやこちゆうおう たろう 宮古中央IC～田老真崎海岸IC	686	調査設計、支障物移転、 舗装工事
道路 直轄	国道45号 さんりく 三陸沿岸道路(田野畑南～尾肝要) ★	しもへい たのはたむら 下閉伊郡田野畑村	R2年度末	7,058	調査設計、支障物移転、 改良・橋梁・舗装工事
道路 直轄	国道45号 さんりく 三陸沿岸道路(尾肝要～普代) ★	しもへい たのはたむら 下閉伊郡田野畑村 ふだいむら ～普代村	R2年内	1,113	調査設計、支障物移転、 改良・舗装工事
道路 直轄	国道45号 さんりく 三陸沿岸道路(普代～久慈) ★	しもへい ふだいむら 下閉伊郡普代村 くじ ～久慈市	R2年度末	45,497	調査設計、支障物移転、 改良・橋梁・トンネル・ 舗装工事
道路 直轄	国道45号 さんりく 三陸沿岸道路(侍浜～階上) ★	さんのへ 青森県三戸郡 はしかみ 階上町 はしかみちよう ～岩手県久慈市	R2年内 はしかみ ひろの 階上IC～(仮称)洋野IC R2年度内 ひろの さむらいはま (仮称)洋野IC～侍浜IC	19,013	調査設計、支障物移転、 改良・橋梁・舗装工事
道路 直轄	国道106号 みやこ もりおか 宮古盛岡横断道路(宮古～箱石) ★	みやこ 宮古市	R2年夏頃まで みやこ ふじわら みやこちゆうおう 宮古市藤原～宮古中央IC R2年度内 みやこ ひきめ みやこ はらたい 宮古市墓目～宮古市腹帯 みやこ かわい みやこ はこいし 宮古市川井～宮古市箱石	8,956	調査設計、支障物移転、 改良・橋梁・トンネル・ 舗装工事
道路 直轄	国道45号 岩手45号電線共同溝(平田地区) へいた	かまいし 釜石市	R2	10	引込連系管路工事、連携設 備工事、路面復旧工事

※★の事業は、復興庁からの配分事業である。

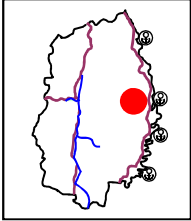
【継続事業箇所】

事業区分		事業名	市町村名	完成予定・開通 目標年度	R2事業費 (百万円)	R2主な事業内容
道路	直轄	国道45号 岩手45号電線共同溝 おおふなと (大船渡地区)	おおふなと 大船渡市	—	240	調査設計、支障物移設、 本体工事
道路	直轄	国道45号 岩手45号電線共同溝 うのすまい (鵜住居地区)	かまいし 釜石市	—	595	調査設計、支障物移設、 本体工事
道路	直轄	国道45号 岩手45号電線共同溝 やまだ (山田地区)	しもへい やまだまち 下閉伊郡山田町	—	425	調査設計、支障物移設、 本体工事、引込連系管路工 事、連系設備工事
道路	直轄	国道45号 岩手45号電線共同溝 そけい (磯鶏地区)	みやこ 宮古市	—	150	調査設計、支障物移設、本 体工事
道路	直轄	国道45号 岩手45号電線共同溝 ふじわら (藤原地区)	みやこ 宮古市	—	100	調査設計、支障物移設、本 体工事
道路	直轄	国道45号 岩手45号交通安全対策 ようがい (要谷歩道整備)	りくぜんたかた 陸前高田市	—	186	調査設計、工事
道路	直轄	国道45号 岩手45号交通安全対策 よしはま (吉浜歩道整備)	おおふなと 大船渡市	—	29	調査設計、用地補償、工事
道路	直轄	国道45号 岩手45号交通安全対策 かみあらかわ (上荒川歩道整備)	かまいし 釜石市	—	54	調査設計、工事
道路	直轄	国道45号 岩手45号交通安全対策 なつい (夏井歩道整備)	くじ 久慈市	—	17	調査設計、工事

※★の事業は、復興庁からの配分事業である。

みやこもりおか たくさり ひきめ 国道106号 宮古盛岡横断道路(田鎖～墓目)		R2: 50百万円	
新規	みやこ たくさり ひきめ 岩手県宮古市田鎖～墓目	道路	直轄

【事業の概要】
 宮古盛岡横断道路(田鎖～墓目)は、国道106号の防災機能強化を図るとともに、沿岸部と内陸部を最短で結ぶ幹線道路ネットワークを形成し、救急医療活動や広域周遊観光拡大の支援などを目的とする自動車専用道路です。



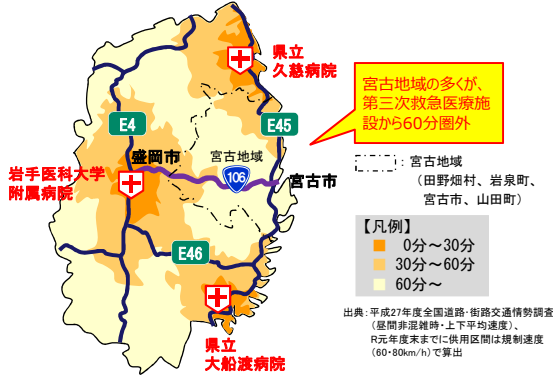
【整備効果】
 ○現道の課題箇所を回避し、災害時の救援活動などにおいても機能する信頼性の高い道路ネットワークを確保します。
 ○第三次救急医療施設へのアクセス性向上により、救急医療活動を支援します。



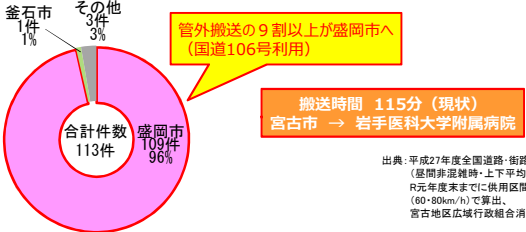
▲国道106号の決壊状況（平成28年8月台風10号災害）



▲災害時の広域迂回状況



▲岩手県内の第三次救急医療施設



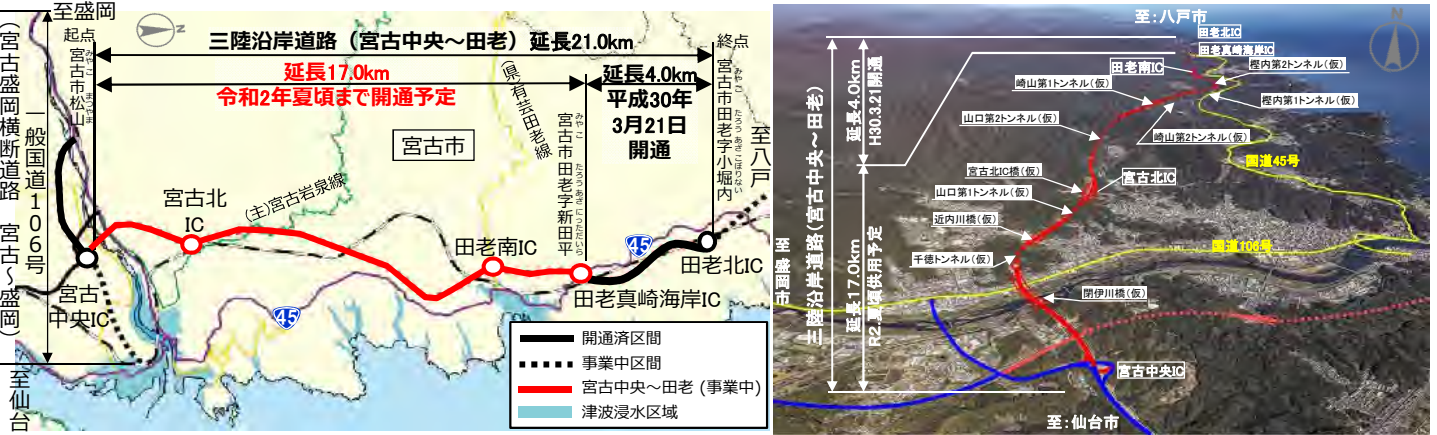
▲宮古市内の救急患者の管外搬送状況

【令和2年度の事業内容】 調査設計等を実施します。

さんりく みやこ たろう 国道45号 三陸沿岸道路(宮古中央～田老)			R2:686百万円	
開通	岩手県宮古市	道路	直轄	

【事業の概要】

三陸沿岸道路(宮古中央～田老)は、東日本大震災被災地の早期復興を支援し、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。



【整備効果】

- 国道45号とのダブルネットワークを形成し、災害時でも安定的な輸送を支援します。
- 観光拠点へのアクセス性が向上し、沿岸地域の広域周遊観光拡大を支援します。



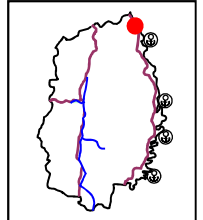
【令和2年度の事業内容】

全線2車線開通に向けて、改良工事、舗装工事等を実施します。

さんりく さむらいはま はしかみ 国道45号 三陸沿岸道路(侍浜～階上)			R2: 19,013百万円 (岩手県分)	
開通	さんのへ はしかみ くじ 青森県三戸郡階上町～岩手県久慈市	道路	直轄	

【事業の概要】

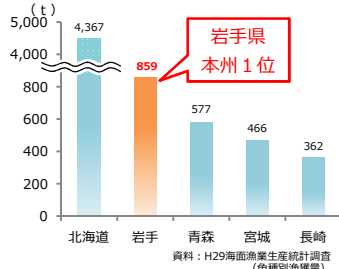
三陸沿岸道路(侍浜～階上)は、八戸・久慈自動車道の一部を構成し、東日本大震災被災地の早期復興を支援し、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。



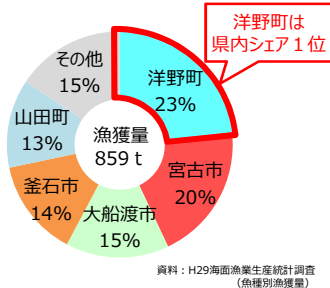
【整備効果】

- 輸送時間が短縮し、地域の主産業である水産業・水産加工業を支援します。
- 洋野町産「うに」を活用したイベントの開催など、観光の活性化が期待されます。

▼都道府県別ウニ漁獲量上位5位



▼岩手県内市町村別ウニ漁獲内訳



▼小子里漁協から八戸市までの所要時間の変化



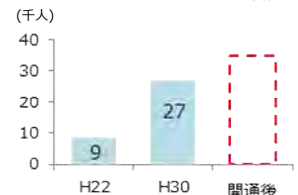
資料：H27道路交通調査の昼間非混雑時・上下平均速度および事業中間区間の設計速度をもとに算出

【小子里漁協の声】

海況により、遅い場合は9時頃から漁が開始となり、集荷までの時間に余裕がない。輸送時間の短縮で、集荷時間が遅くなれば、より余裕をもって発送準備を行うことができる。

(R1.11 ヒアリング結果)

▼たねいちウニまつり入り込み客数



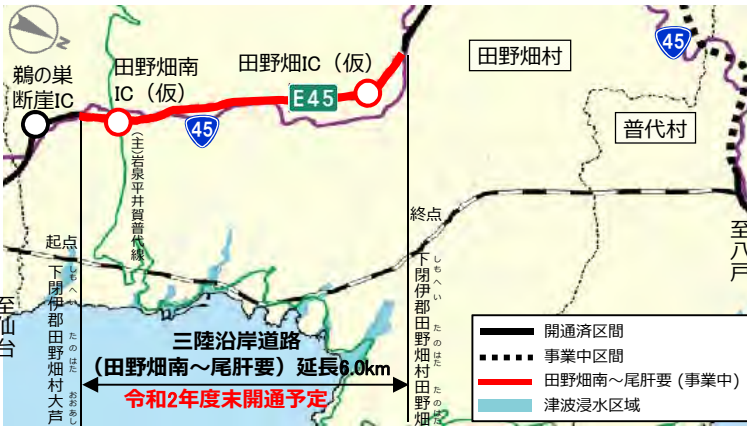
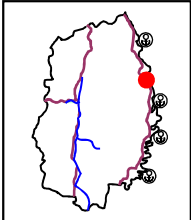
【令和2年度の事業内容】

全線2車線開通に向けて、改良工事、橋梁工事、舗装工事等を実施します。

さんりく たのはた おかんよう 国道45号 三陸沿岸道路(田野畑南～尾肝要)			R2:7,058百万円	
開通 岩手県下閉伊郡田野畑村	しもへい たのはた		道路	直轄

【事業の概要】

三陸沿岸道路(田野畑南～尾肝要)は、東日本大震災被災地の早期復興を支援し、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。

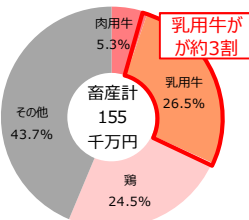


【整備効果】

- 輸送コストの縮減や商品価値の向上により、販路拡大が期待されます。
- 物流効率化により地域産業の活性化を支援します。



▼畜産農業産出額内訳(田野畑村)



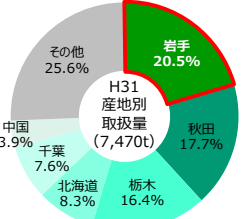
▼製造する乳製品



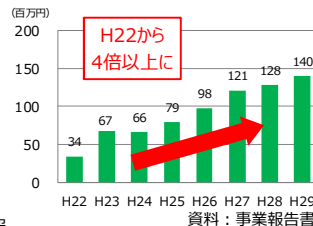
《乳製品製造企業の声》

- ◆震災で田野畑村～釜石市～気仙沼の物流ルートが途絶えました。
 - ◆釜石方面から引き合いもあり、牛乳は製造余裕もありますが、物流が乏しく対応できていない状況です。
 - ◆道路整備で販路拡大に繋がる可能性があります。
- (R1.6 ヒアリング結果)

▼生しいたけ東京卸売市場シェア



▼生しいたけ売上額の推移(田野畑村しいたけ生産企業)



《しいたけ生産企業の声》

- ◆三陸沿岸道路が順次整備されていることを勘案し、平成24年度と26年度に設備投資を実施しました。
 - ◆今後の三陸沿岸道路の整備を見越し、随時増産のための設備投資を実施します。
- (H28.2 ヒアリング結果)

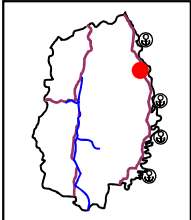
【令和2年度の事業内容】

全線2車線開通に向けて、改良工事、橋梁工事、舗装工事等を実施します。

さんりく おかんよう ふだい 国道45号 三陸沿岸道路(尾肝要～普代)			R2:1,113百万円	
開通	岩手県下閉伊郡田野畑村～普代村	道路	直轄	

【事業の概要】

三陸沿岸道路(尾肝要～普代)は、東日本大震災被災地の早期復興を支援し、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。



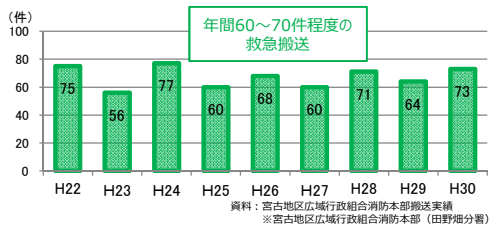
【整備効果】

○第三次医療施設である県立久慈病院への迅速かつ安定的な救急搬送の実現により、安全安心な住民生活を支援します。

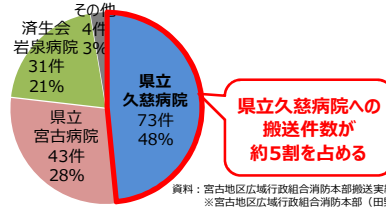
▼国道45号現道の隘路状況



▼救急搬送件数(田野畑村～県立久慈病院)



▼田野畑分署の搬送実績（平成30年）



並行する国道45号

急カーブ箇所
(R<150m)
19箇所



急勾配箇所
(i>5%)
3箇所
220m



三陸沿岸道路(尾肝要～普代)

急カーブ箇所(R<150m)
急勾配箇所(i>5%)
0箇所

田野畑村から県立久慈病院への搬送時間
現在 約55分 ⇒ 将来 約35分

※H27全国道路・街路交通情勢調査（昼間非混雑時上下平均旅行速度）、設計速度より所要時間算出（三陸沿岸道路全線開通時）

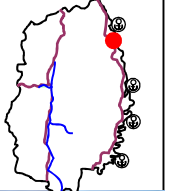
【令和2年度の事業内容】

全線2車線開通に向けて、改良工事、舗装工事等を実施します。

さんりく ふだい くじ 国道45号 三陸沿岸道路(普代～久慈)			R2:45,497百万円	
開通	岩手県下閉伊郡普代村～久慈市	道路	直轄	

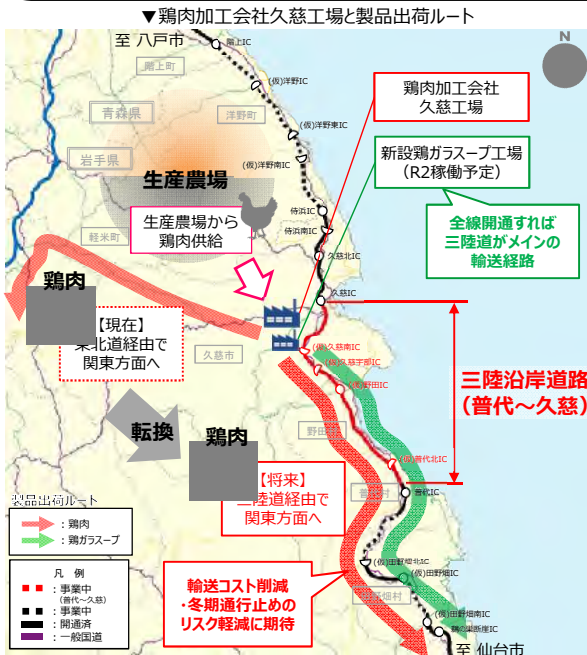
【事業の概要】

三陸沿岸道路(普代～久慈)は、東日本大震災被災地の早期復興を支援し、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。

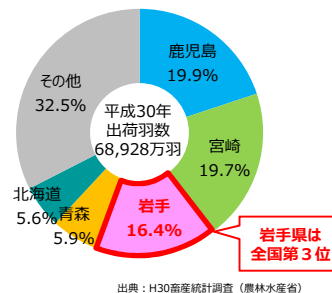


【整備効果】

○輸送効率化により、鮮度保持や生産性の向上が図られるほか、輸送の確実性が増すことを期待して工場が新設されるなど、地域産業の振興を支援します。

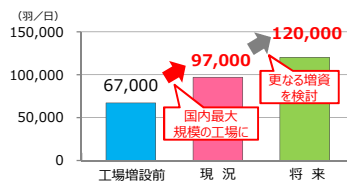


▼国内の鶏肉出荷羽数シェア



出典：H30畜産統計調査（農林水産省）

▼工場増設による処理羽数の変化



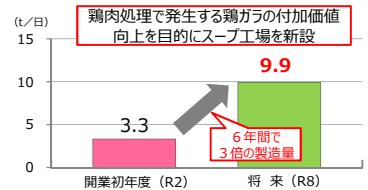
平成29年10月稼働
・設備投資額：約100億円
・新たな雇用：125人

三陸沿岸道路により輸送コスト減や冬期の通行止めリスク軽減に期待

国内最大規模の処理能力を誇る工場を整備

鶏肉処理工場に近接する国内初の生スープ工場を予定（鮮度の高い鶏ガラを利用）

▼新設スープ工場の目標製造量



令和2年稼働予定
・設備投資額：約23億円
・新たな雇用：24人

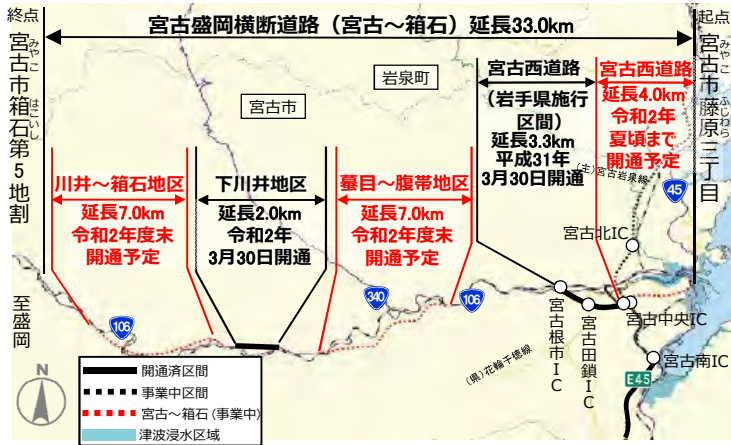
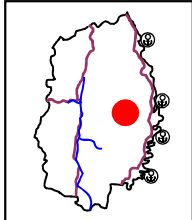
【令和2年度の事業内容】

全線2車線開通に向けて、改良工事、橋梁工事、トンネル工事、舗装工事等を実施します。

みやこもりおか 国道106号 宮古盛岡横断道路(宮古～箱石)		みやこ はこいし R2:8,956百万円
開通	みやこ 岩手県宮古市	道路 直轄

【事業の概要】

宮古盛岡横断道路(宮古～箱石)は、沿岸地域と内陸との強力な連携を図り、被災地の早期復興を支援する自動車専用道路です。



【整備効果】

○内陸から沿岸へのアクセス性が向上することにより、沿岸地域への更なる観光客呼び込みに向けた取組みが導入されるなど、観光振興や地域活性化が期待されます。

▼盛岡市-宮古市を結ぶ盛宮106特急のルート



▼令和元年7月に導入された「盛宮106特急」2階建てバス



《バス会社の声》

- ◆2階建てバスの導入は、インバウンド観光客を含めた国内外の観光客の取り込みの目玉になることを目的に導入しました。
- ◆道路整備により盛岡市-宮古市間の移動が容易になることで、宮古地域の観光産業等が活性化することを期待しています。

(R1.7 ヒアリング結果)

▼宮古市の名物「瓶ドン」

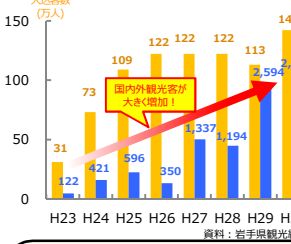


《観光協会の声》

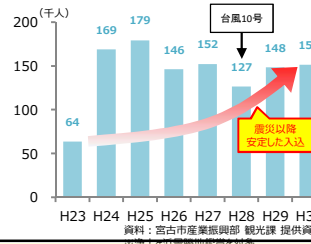
- ◆「瓶ドン」は、宮古市の食をPRするために企画された海鮮丼です。
- ◆宮古市-盛岡市間の整備により、より多くの観光客に宮古市を訪問いただき、瓶ドンを召し上がったいただけることを期待しています。

(R1.12 ヒアリング結果)

▼宮古市の観光客数の推移



▼浄土ヶ浜への入込客数の推移



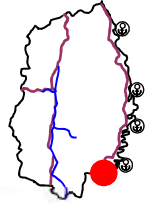
【令和2年度の事業内容】

全線2車線開通に向けて、改良工事、橋梁工事、トンネル工事、舗装工事等を実施します。

国道45号 岩手45号交通安全対策(要谷歩道整備)			R2:186百万円	
			開通予定:—	
継続	岩手県 ^{りくぜんたかた} 陸前高田市	道路	直轄	

ようかい

要谷歩道整備は、防災集団移転促進事業等に伴い家屋が増加している区間について歩道を設置し、沿線住民が安全・安心に通行できる空間の確保及び交通の円滑化を図る事業です。



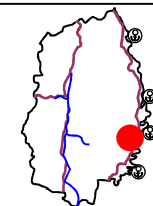
▲歩道の無い区間での歩行者の状況

歩道整備により、安全・安心な歩行空間の確保及び交通の円滑化が図られます。

国道45号 岩手45号電線共同溝(鵜住居地区) ^{うのすまい}			R2:595百万円	
			完成予定:—	
継続	岩手県 ^{かまいし} 釜石市	道路	直轄	

うのすまい

鵜住居地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援するものです。



岩手県内の復興道路・復興支援道路の概要

